

5 全体計画（総時数 1 1 時間）

過程	主な学習活動	時数	教師のかかわり	評価の観点（求める子供の姿）
ふ れ る	伴って変わる2つの数量の関係を調べたり，説明したりする。	1	・2つの数量の変わり方のきまりに着目した見方ができるように，話し合いを進める。	【算数的な考え方】 ・答えの求め方の根拠をもって説明している。 （発表，シート）
き り ひ ら く	<p>比例関係にある表の特徴を調べ，その意味を理解する。</p> <p>比例の性質を調べ，その関係を式に表したり，式から必要な数量の大きさを求めたりする。</p> <p>伴って変わる2つの数量の対応表を見て，比例関係を判断する。</p> <p>比例関係にあるものをグラフに表したり，その特徴や性質をとらえる。</p>	7	<p>・自分の考えに自信をもったり，自力解決のヒントを見つけたり，学習の理解を確かなものにしたりにするために，全体で話し合う場に加え，少人数で話し合う場を設ける。</p> <p>・第1時の学習をもとに，比例の意味や性質を明らかにして，比例の考えや性質を用いて問題を解決するよさが味わえるようにする。</p> <p>・2つの数量のいろいろな変わり方の特徴にも目を向けて行くことができるように，様々な「伴って変わる2つの数量」を取り上げる。</p> <p>・比例のグラフの特徴やグラフに表すよさがとらえられるように，横軸に対応する縦軸の数値をよむ活動を通して，表に表れていない値も調べられることや対応する点の集まりが結果的に直線になっていることを確かめる。</p>	<p>【知識・理解】</p> <p>・伴って変わる2つの数量の関係が分かる。 （発表，シート）</p> <p>【算数的な考え方】</p> <p>・比例関係を用いて，問題の解決方法を考えている。 （発表，シート）</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>・2つの数量が伴って変わるいろいろな事柄を進んで見付けたり，考察したりしようとしている。 （発表，シート）</p> <p>【表現・処理】</p> <p>・表から比例関係を判断している。</p> <p>・伴って変わる2つの数量を対応表に表している。（観察，発表，シート）</p> <p>【算数的な考え方】</p> <p>・比例のグラフから測定していない数量のよみ方を考えている。 （観察，発表，シート）</p> <p>【表現・処理】</p> <p>・比例関係にあるものをグラフに表したり，よんだりしている。 （観察，発表，シート）</p> <p>【知識・理解】</p> <p>・比例の関係を表すグラフの特徴が分かる。 （発表，シート）</p>
つ み あ げ る	比例関係を生かして，問題を解決する。	2	・比例の意味や性質，グラフの特徴を確かめ，問題解決の見通しがもてるようにする。	【算数的な考え方】 ・比例の関係やグラフの特徴をもとに考えている。 （観察，発表，シート）
こ れ で い い か	身の回りから比例の考え方を使うと便利な場面を見つける。	1	・生活の中で比例関係を活用するよさに気付くことができるように，一方の量は分かるが，もう一方の量が調べにくい場合について取り上げる。	【関心・意欲・態度】 ・身の回りから，比例を使うと便利な場面を意欲的に見付けようとしている。 （観察，発表，シート）